

先生の学校

事後レポート

東京都北区立袋小学校 山下 徹

事後活動の狙い、目的

積極的に社会に関わろうとする態度を育成すること

どんなことに対しても自分ごと化できる子供たちを育成したい

今期の総合的な学習のメインテーマ

“世の中の関係ない”をなくす 中心概念の浸透

PBLの実践で大切にしている視点から ～今期の総合的な学習から～

前期 世界へ発信 後期 世の中の関係ないをなくす

①教科横断的な学びになること

→ 図工（映像制作）音楽（音楽制作）

国語（東京書籍、街の幸福論、プロフェッショナルたち）社会、
家庭科（調理実習）

②課題に関わる概念を掴むこと（中心概念）

→ “世の中の関係ないをなくす” プロジェクトを自分ごとにする。

③探求のサイクル

（探求的な見方、考え方）を習得すること

（課題の設定→情報収集→整理・分析→まとめ・表現→）

④積極的に社会に関わろうとする態度を育成すること

→多様な価値観の大人との出会い、今期の総合的な中心概念を掴むこと

積極的に社会に関わろうとする態度を育成すること

どんなことに対しても自分ごと化できる子供たちを育成したい

1. ロールモデルとなる本物の大人と出会うこと

～多様な価値観の出会い～



社会起業家 近藤さん



世界の台所探検家 岡根谷さん



JICA 青年海外協力隊 栗村さん
高橋さん



多様な方々の出会い 他の方々

2. リアルな体験



ネパールやヨルダンとの度重なる交流



ネパールのモモの調理体験

ネパールの子供たちとの手紙交流



プロの方々との音楽制作

プロサッカー選手
企業のSE、人事の方
幼稚園の園長
精神保健師
民間の学童の先生
大学生

3. 社会とつながること

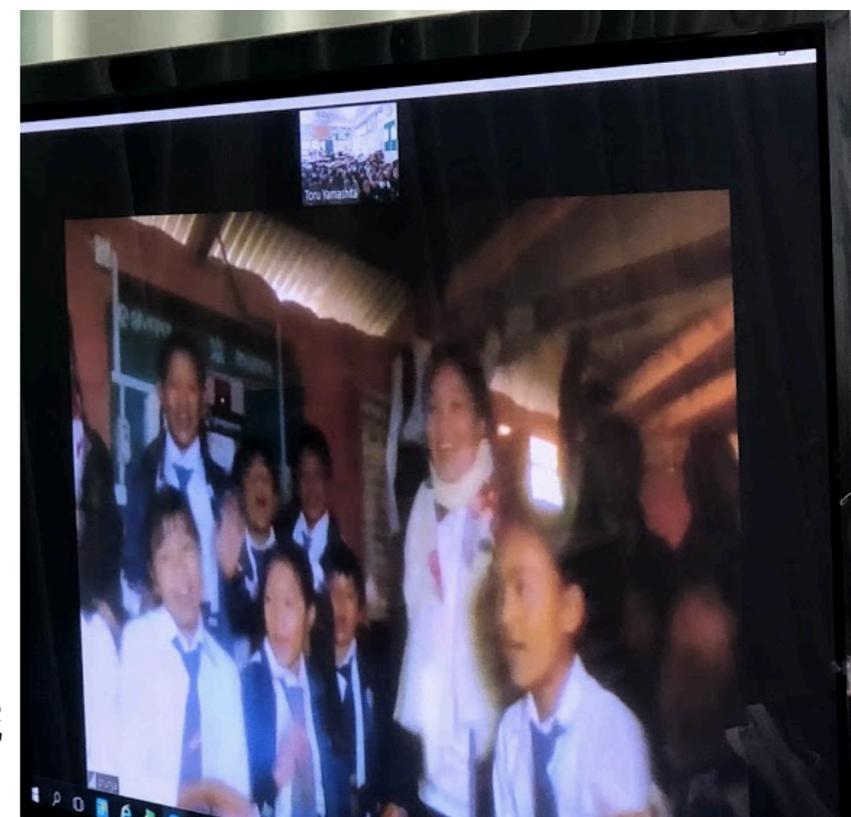
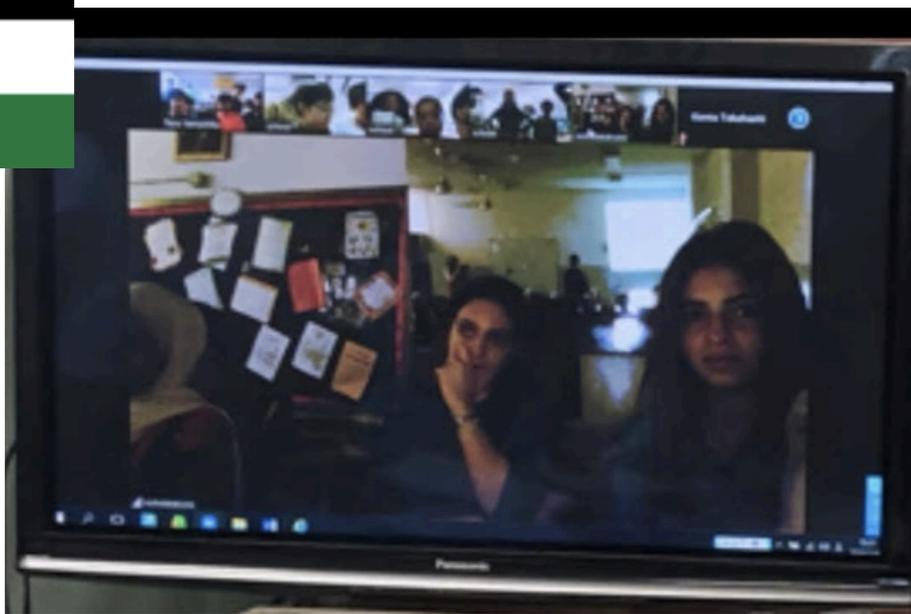
- ・子供たちが体験したことの想いをのせた歌を作成し、販売予定
- ・北区の聖学院中・高等学校との共同プロジェクト

自立した学び手を育てる

総合的な学習 前期、後期 実践内容

前期	世界へ発信	後期	世の中の関係ないをなくす
日程	内容	日程	内容
6月12日	キックオフイベント 映像ワークショップ 今後学習していくことをミニサイクルで回す 学校の良いところを映像で撮る	10月23日	キックオフイベント 音楽作りワークショップ 前期同様 今後学習することをミニサイクルで 体験する。
6月19日	自分たちの街の良いところ プレスト	10月25日	ヨルダン青年海外協力隊 高橋さん ヨルダンの国について
6月26日		11月5日	ヨルダンの学校との交流
7月3日	北区の良いところを撮影	11月6日	対話イベント 世の中の関係ないをなくすとは？
7月10日		11月13日	世界の台所探検家 岡根谷さんと一緒にネパールのモモを作る (調理実習)
7月17日	撮影した内容をプレゼンに向けて編集	11月27日	ネパールの青年海外協力隊 栗村さん ネパールの国について
9月11日	プレゼンの練習	12月5日	ネパールの現地校との交流
9月21日	保護者に向けてプレゼン	12月19日	ヨルダンの現地校との交流
		12月20日～	ネパール校との手紙の交流開始
		1月9日	今までの体験を言語化
		1月15日	音楽づくり
		1月22日	作詞作り
		1月29日	6年生を送る会、祝う会の歌う歌を決定
		2月以降	販売に向けて・・・ プロジェクト始動

ヨルダン、ネパールの国々との交流



ネパール、日本の文化交流
それぞれの歌の披露



Zoom
オンライン交流

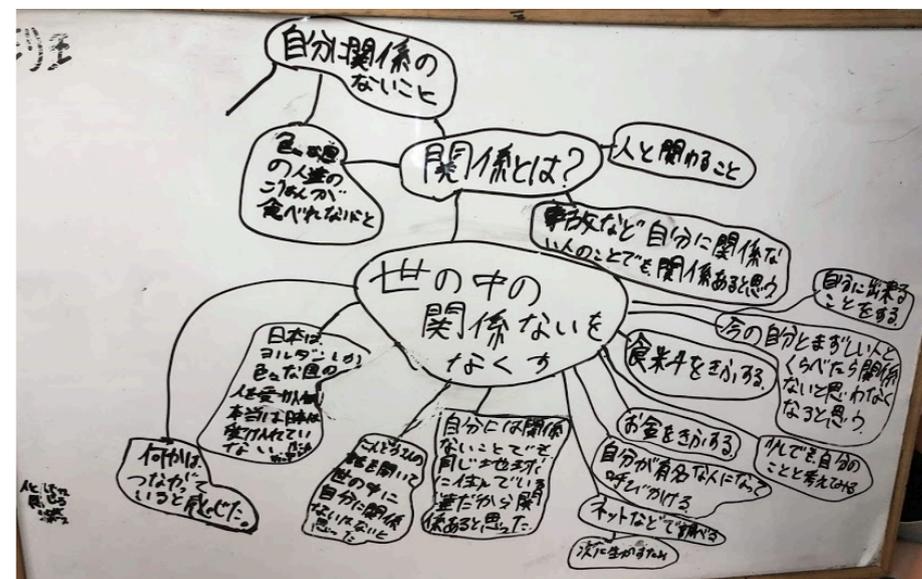


ネパール
手紙の交流



対話イベント

“世の中から関係ない”をなくすためにできることは？



3班
 ・見方を変える → 良い所を見張っている所を見る
 ・共通点がある → 世の中の関係ないといふのは
 ↓
 祖先が同じ
 ↓
 新しい考えができる

関係ある 身近な人 家族 しせき
 関係ない 知らない、他の国の人 たんぱい 中心とははなれている 考え、会話し

関係ないをなくすには
 ・見方を変える
 ・共通点を見つける
 ・ニュースを見たりする (他の国のニュースを) 自分の国を持つ た、たかに住むとせはなく今自分ができるとを 考えたり行動をする

自分と 他国の違い 見方をすれば、 つながる。

各グループに社会人がファシリテーターになって、対話イベントを開催

世の中関係ないなくす

「共感」 → 実感がない → みんなが...
 何もできないと感ぜい、関係ない
 関係あるけど...
 事故が起るとどう考える ても考えが浅い 情報不足

思ったこと
 ・クラスの中でもある → なくす
 ・興味がない = 関係ない
 ・ある = 関係ある
 ・ニュースなど
 ・世界の人と同じ → 物事を主体的に
 ・交流することが大切
 ・考えることも大切
 ・人が怒られている時
 ・遠い国の問題

身近な人の問題 → 関係あると思えること → 近づくから (関係ある) 思う
 自分自身 → 白風19号 → 自分自身に何かがあるということ

自分に関係ないと思う時

音楽制作 ワークショップ

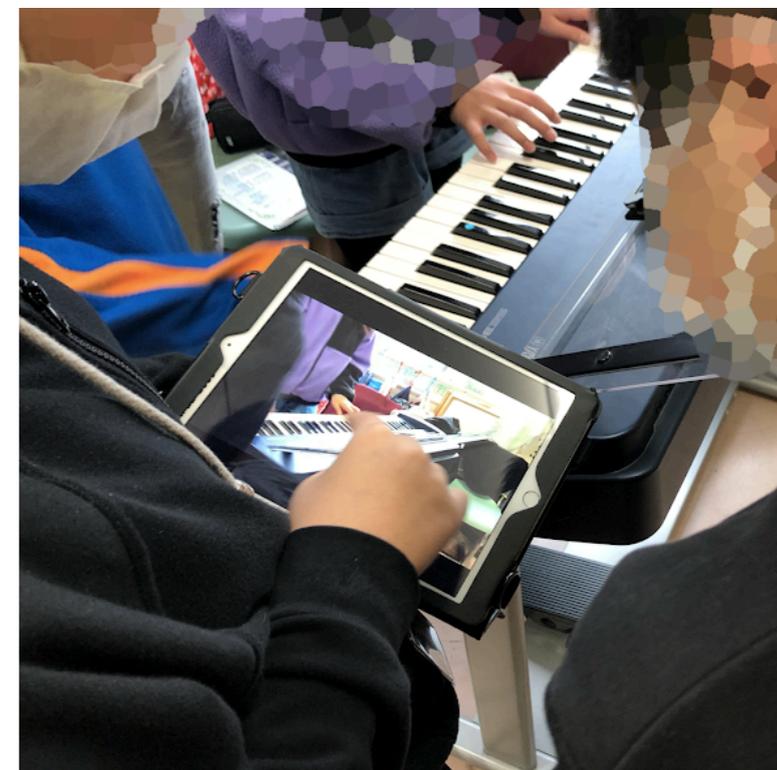
これまでの体験を音楽に・・・



ドキュメント映像も制作

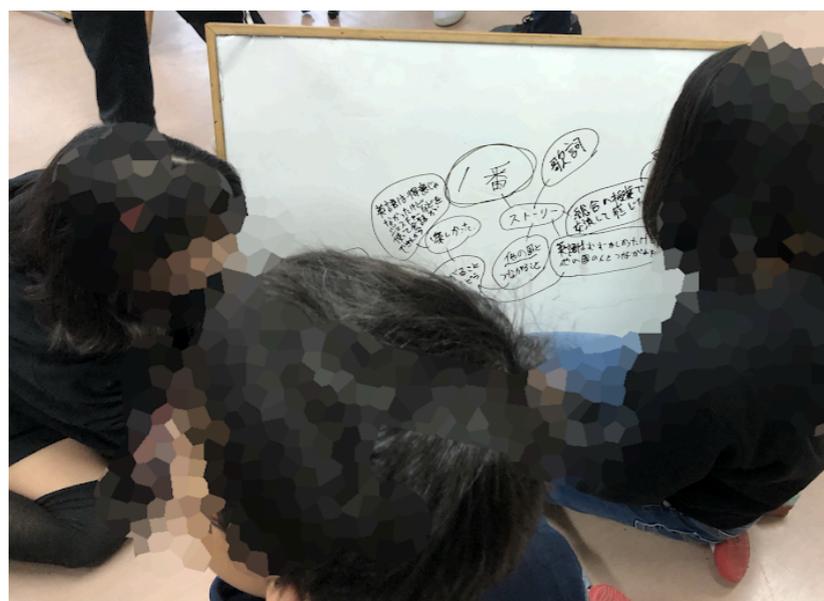


World Festival の皆様と一緒に音楽制作

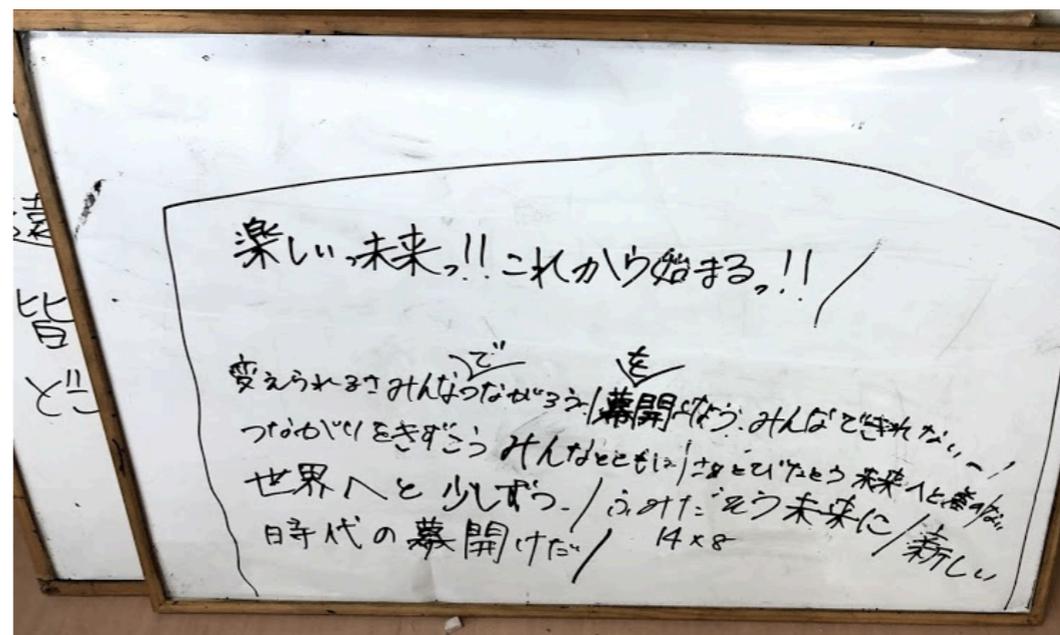


子供たち自身でメロディーを・・・

子供たちが口ずさんだものをメロディーにしたり・・・



歌詞作りも同時進行



今までの経験からの想いを言語化 → 歌詞のかけら



クラス毎、2曲を制作

遠いあなたと・・・

	間奏
*サビ	遠いあなたと 笑いあえたこと それだけでも 分かち合えたかな 助け合おう どんなことでも 手を繋いで 乗り越えたい
C	どんなに 遠くに いても つながりはきれないから つなごう
A	君のこと 分かりたいけど 高い壁があって つながりたい そう思っても 勇気が出ないんだ
SaBi	遠いあなたも 一緒に笑おう それだけでも 変えられたかな 助け合って どんなことでも 手をつないで 挑戦しよう
B	"関係ない"なら 変わらない "関係あるんだ" 変えてみよう
*サビ	アウトロ 幕よひらけ さあ飛び出そう みんなで作ろう 繋がる橋を 笑顔で渡ろう みんな一緒に 手を取り合おう
A	少しずつ 高い壁は 低くなっていった 関係ないはなくせないけど 何かできるかも
B	僕たちは挑戦する どんなことでもできるのさ いつまでも
	いろいろ感じよう 美味しい料理を 一緒に食べよう 綺麗な歌を 一緒に歌おう みんなで楽しく一緒に遊ぼう みんなで一緒に 未来へ

扉の先へ

ぼくは世界の食や言語などを調べた
似ていることもあるけど ちがうこともあったんだ
ずっとそのことについて 関心をもたなかった
自分は関係ないと 思うぼくがいたんだ
それぞれちがった 世界の文化
それでも日本と共通点がある
世界とつながる チャンスなんだ
閉じていた扉を 開けていこう
感じることや 思うことの全てが
扉の先に あるんだから
食や言語など 乗り越えられない壁も
世界共通の歌で 乗り越えていこう

感じることや 思うことの全てが
扉の先に あるんだから
くらしや文化など 乗り越えられない壁も
世界共通の笑顔で 乗り越えていこう
やってできないことはない
少しずつ 挑戦して
実現した未来 手ににぎって

感じることや 思うことの全てが
扉の先に あるんだから
感じることや 思うことの全てが
扉の先に あるんだから
関係ないこと 目をそらしたことを
考え直して 世界を変えよう

世界とのちがいがいなど わたしには関係ない
他国を助けようと ユニセフ募金をしたんだ
でも数日後には 何もかも忘れてしまい
また関係ないことと 思うわたしがいたんだ
関係ないことに 目をそむけ続けて
関係あることに つながりを感じた
自分を見つめて 考えてみると
閉じていた扉を 見つけたんだ

学習の出口を社会と繋げる

2月以降、今後の展開

- 子供たちが体験したり、感じたりしたこと
→ 音楽制作

6年生送る会（学校 子供達向け）、
祝う会 （保護者、先生方、地域の方々）、
で発表予定、及 販売予定

- 同じ北区内、聖学院 中、高等学校 共同プロジェクト
地域のイベントで学習成果、音楽発表